

教員紹介

氏名	石田 眞得	担当科目	金融・保険法
略 歴			
出身地	愛媛県		
出身大学	1993年 愛媛大学 法文学部卒業 1995年 大阪府立大学大学院 経済学研究科 博士前期課程修了 1999年 神戸大学大学院 法学研究科 博士後期課程 単位取得満期退学		
取得学位	修士（経済学）		
職 歴	1999年 富山大学 経済学部 専任講師 2001年 富山大学 経済学部 助教授 2002年 大阪府立大学 経済学部 助教授（2007年4月より准教授） 2009年 関西学院大学 法学部 教授（現在に到る）		
在外研究歴	2014年9月～2015年9月 カリフォルニア大学バークレー校客員研究員		
社会貢献等	<ul style="list-style-type: none"> ・法務省法務総合研究所 会社法実務研究会委員（2019年3月～2021年3月） ・財務省第9入札等監視委員会委員（2019年7月～） ・独立行政法人造幣局契約監視委員会委員（2019年10月～） 		
主要研究業績等			
主 著 等	<p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神田秀樹＝黒沼悦郎＝松尾直彦編著『金融商品取引法コンメンタール（第1巻）定義・開示制度 [第2版]』（商事法務、平成30年）423頁-439頁執筆担当 ・近藤光男＝志谷匡史＝石田眞得＝釜田薫子『基礎から学べる金融商品取引法（第4版）』（弘文堂、平成30年）図表、1頁-24頁、42頁-91頁、137頁-152頁、216頁-223頁執筆担当 ・神田秀樹＝黒沼悦郎＝松尾直彦編著『金融商品取引法コンメンタール（第2巻）業規制』（商事法務、平成26年）325頁-351頁、414頁-505頁執筆担当 ・石田眞得編著『サーベンス・オクスレー法概説 エンロン事件から日本は 		

	<p>何を学ぶのか』(商事法務、平成 18 年)</p> <p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none">・「米国の投資顧問およびミューチュアル・ファンドの議決権行使に関する法規制」信託研究奨励金論集 38 号 21 頁-30 頁 (平成 29 年)・「米国会社法判例の最近の状況－MFW 判決および Corwin 判決を中心に－」旬刊商事法務 2146 号 18 頁-28 頁 (平成 29 年)・「投資家被害救済のための SEC の公正基金」法と政治 67 卷 2 号 1 頁-39 頁 (平成 28 年)
--	--